

# 佐 潟 通 信

2016年1 2月

58号

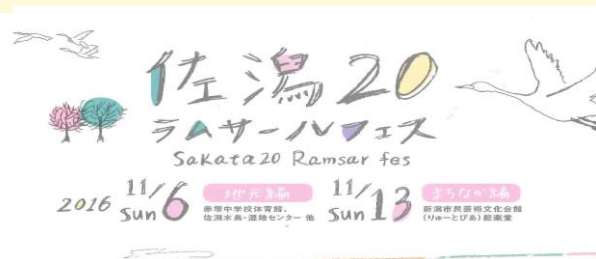
## ◇ 佐潟のようすⅠ

角田山を背景に美しい自然が湖面に映える佐潟に、10月7日、7羽のハクチョウが初飛来しました。毎年シベリアからの長い旅を経てたどりついたハクチョウが越冬する場所になっています。寒波が強まる程に飛来数が増え11月末には5000羽程度に増えました。また、カモ類やミコアイサも増え佐潟を埒(ねぐら)として利用しています。彼らを狙う猛禽の姿も時折、見かけられます。このような冬の佐潟を体感しようと来館者も増えています。特に県内外から家族連れのみなさんが多く、スコープを覗きこむなど佐潟水鳥・湿地センターで楽しんでいただいています。

冬の旅人ご到着、  
佐潟は、渡り鳥で賑わっています



## ◇ 佐潟のようすⅡ



・・・佐潟は、ラムサール条約登録20周年・・・



地域団体が、佐潟のラムサール条約登録に至るまでの経緯やこれまでの歩みを年表にまとめて展示しました。また、命を育む里潟への思いを次世代に継承しようと、里形の魅力を語るパネルディスカッションが行われました。





## ◇ 佐潟のようすⅢ ☆さかたん(第3回佐潟での子ども向け自然体験)

田んぼで稲刈り体験：5月にみんなで田植えをした稲も黄金色に生育し、9月25日みんなで稲刈りをしました。カマの使い方が不慣れな中で「ザクザク」と上手に刈り取り、束ねたあと、はさ木に掛けて乾燥しました。泥んこになりふだん体験できない作業を楽しんでいただきました。



## ◇ 佐潟のようすⅣ ☆みんなで守りたい佐潟の自然

### 佐潟の保全活動「ヨシ刈り」で汗を流しました

10月7日～9日 地域住民とボランティア等延べ180人によるヨシ刈り作業が行われました。目的は、夏場に窒素など栄養を吸収して成長したヨシを刈り、潟外へ出すことで、水質浄化につなげようというものです。今回刈り取ったヨシはトラックで畑に運び堆肥にし、ゴミにすることなくワイズユースも進めました。

ヨシを片付けると、佐潟の景観が綺麗になるとともに、ハクチョウの埒(ねぐら)にも役立ちます。自然を愛する心が、佐潟の自然保護活動を支えています。こうした活動が継続していくことを願っています。



## ◇ 佐潟のようすⅤ ☆ 中原邸秋の一般公開



明治天皇赤塚行在所で知られる中原邸の秋の一般公開が10月8日～9日に行われました。中原邸の敷地は約4000坪、江戸時代に建てられた主屋と、明治時代のレンガ塀、約1500坪の竹林などがあります。

今回の一般公開は、ベテランガイドが邸内の展示物の説明と赤塚地域・佐潟周辺の歴史を案内し、多くの観覧者へ赤塚地域の魅力をアピールしました。

## ◇ 佐潟のようすⅥ ☆北国街道まち歩き

11月18日・19日の2日間、西区赤塚と西蒲区巻の名所や歴史文化を組み合わせた「北国街道まち歩き」が開催され、佐潟観光ボランティアの案内で地域の魅力をアピールしました。



佐潟水鳥・湿地センター利用のご案内 【開館時間】9:00～16:30(冬期間11月から2月の土・日は7:00から)  
【休館日】月曜日(祝休日の場合は翌日)、年末年始(12月29日～1月3日)



ラムサール条約湿地

編集 佐潟水鳥・湿地センター  
〒950-2261 新潟市西区赤塚5404番地1  
電話025(264)3050 / FAX 025(264)3051  
E-mail: sakata.wlc@alpha.ocn.ne.jp  
発行 新潟市西区役所地域課文化・スポーツ係  
〒950-2097 新潟市西区寺尾東3丁目14番41号  
電話025(264)7193

佐潟についての情報、質問等ありましたら、お気軽にご連絡ください。